



国際ロータリー 第2500地区 第3分区

Asahikawa Morning Rotary Club

2022～23年度 第1335回 例会報告

例会日：2022年9月22日（木）時間：8:30～9:30

例会場：旭川アートホテル 通常例会

2500地区ガバナー

ともに紡ごう！ロータリーの未来へ

久木 佐知子（旭川西 RC）

RI会長：

ジェファー・E・ジョーンズ（アメリカ）

クラブ活動方針 『これまでの30年をこれからの30年に』

クラブ会長：大久保 昌宣 ・ 幹事 竹村 陽一

会長挨拶

大久保 昌宣 会長

皆さまおはようございます。先週は所用のため欠席となりましたことお詫び申し上げます。

私、職業が税理士ですが、コロナで控え気味であった税務調査も本格化して参りました。

個人に対する税務調査の対象が「暗号資産」（仮想通貨）の売買に関するものです。

数年前から弊社にも申告に関して相談が数件寄せられておりましたが、当時は取引に関して税務当局は把握できないという理解の方もおり、弊社では必ず把握されますよとお伝えしておりましたが申告をしない無

申告の方も多数いたようです。結論から申しますと、税務当局は取引履歴を把握しております。

海外の取引口座は直ぐに把握できないものもあるそうですが、時間を掛ければ情報を取り寄せることは可能のようです。因みに暗号資産に関する税務上の取扱いは個人と法人で大きな違いがありますのでお気を付けいただければと思います。

本日は例会プログラムが盛沢山となっておりますので、簡単な挨拶とさせていただきます。



Guest をお迎えして (ガバナー公式訪問例会)

2022~2023 年度 国際ロータリー第 2500 地区 ガバナー 久木 佐知子 様

2022~2023 年度 国際ロータリー第 2500 地区 第 3 分区ガバナー補佐 藤岡 末生 様

2022~2023 年度 国際ロータリー第 2500 地区 旭川西 RC 会長 佐藤 友泰 様

2022~2023 年度 国際ロータリー第 2500 地区 地区副幹事 松野 和彦 様



☆ロータリーソング合唱

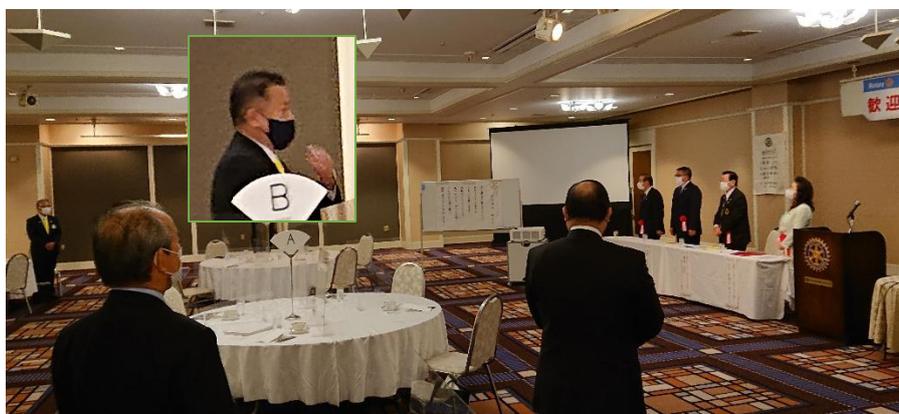


旭川モーニングRCの歌

かけ橋は 私たち
作詞：勝浦 恭子 作曲：松浦 京包

1. 昇る朝日が教えてくれる
生きることの喜びを
さあ輝く未来へ
今私ができることは何
見つめよう、四つの真実
さわやかな朝に集う、旭川モーニングロータリアン

☆四つのテスト (坂本会員)



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1 真実か どうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を
深めるか
- 4 みんなのために
なるか どうか

食事と懇談



久木 ガバナー
藤岡 ガバナー補佐
大久保 会長
竹村 幹事

佐藤 旭川西 RC 会長
松野 地区副幹事
竹村 会場監督
坂本 会員



今朝のメニュー





河崎 会員
飯塚 会員
木村 会員



竹澤 会員
石川 会員
桑原 会員



武田 会員
高見 会員
富山 会員



宮永 会員
井上 会員
朝倉 会員



寺島 会員
植西 会員
佐藤 会員

久木ガバナー 講話

旭川モーニング RC の皆さん、おはようございます。2022 - 23 年度のガバナーを拝命しました久木佐知子でございます。旭川西 RC に所属しております。日頃より皆さまにはクラブの運営と地区の活動にご協力いただき感謝申し上げます。

7 月 1 日から新年度を迎えましたが、いまだに猛威を振るう世界的なパンデミックでこの 2 年半以上の間、活動が制限されてきました。クラブ運営も大変ご苦労されてきたことと思います。私自身、国際協議会をはじめ研修が全てオンラインでしたので、こうしてクラブを訪問させていただき、皆さまと直接お会いできることを心から嬉しく思っております。

先ほど会長幹事懇談会が開催されましたが、大久保会長の今年度にかける意気込みと熱意。各委員長様の活動方針をお伺いして旭川モーニングロータリークラブ様は素晴らしいな、活気があるなどお見受けいたしました。会長はじめ、皆さまお一人お一人がリーダーシップを発揮していただき、その行動力で 2500 地区を牽引して欲しいと思います。

本年度も依然としてコロナ禍での活動となりますが、状況を見ながら地区の事業を再開して参りたいと思いますので、是非、計画中の事業に加え、新しい事業にも取り組んでいただければと思います。

それではジェニファー・ジョーンズ RI 会長のテーマと地区目標をお伝えさせていただきます。国際ロータリー 117 代目の会長にカナダのジェニファー・E・ジョーンズ氏が就任されました。国際ロータリー初の女性 RI 会長の誕生は世界に向けて大きなインパクトであると思います。多様性、公平さ、インクルージョンを尊重する RI の基本方針に通じる素晴らしい出来事と多くのロータリアンが歓迎しています。

もし国際ロータリーの生みの親・ポールハリスが、今、生きていたらこのことをどう語るでしょうか。「一人の素晴らしいロータリアンが RI 会長になった、その方が女性だったというだけのこと」と言うでしょう。私も同じ年にガバナーを務めさせていただくことに大きな喜びを感じています。この年度は私を含め日本の 34 地区の中で、3 人の女性ガバナーが誕生しました。

他にも大きな変化が生まれています。ローターアクトが国際ロータリーに加盟し、現在 RI の会員数は世界で 140 万人になりました。日本ではロータリー衛星クラブをはじめとするさまざまな形態のロータリークラブが生まれています。そして国際大会から例会にいたるまでオンラインが活用されるようになりました。

6 月にアメリカのヒューストンで 3 年ぶりに対面式（ハイブリット開催）で国際大会が開催されました。ご覧いただいているシーンはジェニファー・ジョーンズ RI 会長がテーマと活動方針を話していらっしゃる場面です。例年は 35,000 人くらいが参加するそうですが、今年は 11,000 人とのことです。2500 地区からは 10 名が参加しました。私にとって素晴らしい体験と静かな感動がありました。

6/5（日）大会初日、早朝に、「日本人親善朝食会」が開催されました。RI 理事や各地区のガバナー、エレクト、PDG など 210 名が参加し、シェカール・メーター RI 会長、ジェニファー・ジョーンズ RI 会長エレクトも同席され、和やかな雰囲気の中で朝食会が進行しました。私は同期のエレクトとともにジョーンズ RI 会長エレクトのもとへ、私たちが年度のガバナーであることが分かったと、両手を広げ、包み込むように一人ひとりの肩を抱いてくれました。私は静かな感動を覚えました。インクルージョンとはこのような思いを人に抱かせることではないでしょうか。

RI 会長はとてもフレンドリーで人を包み込むような優しさに溢れた方です。また目的達成のための粘り強さとダイナミックな考えを併せ持った方です。ご自身の FB ページをお持ちで、私はそこからも情報を得ています。効果的な情報発信や伝える力を持った新しいタイプのリーダーだと思います。

国際大会ではロータリーの素晴らしさを体感する出来事もありました。

開会式にはさまざまな民族衣装に身を包んだ参加者が会場に彩りを添えていました。ローターアクトたちの顔も見えます。国際ロータリーには 200 以上の国や地域が加入していますが、その数は国連の加盟国より多いといえます。ステージでは国旗入場が始まりました。ウクライナの国旗が入場すると会場の全員が立ち上がり大きな声援を送りました。11,000 人の心が一つになった瞬間です。ロータリーのつながり、深い絆を感じました。

さて、「ロータリーの友7月号」にジェニファー・ジョーンズ RI 会長のメッセージが載っています。RI 会長は私たち一人ひとりにロータリーのストーリーの語り手になることを求めています皆さんはロータリークラブのことを他の人に話をするとき、どのように伝えていらっしゃいますか。わたしはこのように話をしています。

「ロータリークラブは世界のほぼすべての国・地域に存在し、140 万人以上の会員からなる国際的な奉仕団体です。世界保健機構（WHO）や国連児童基（ユニセフ）とも協力して人道的奉仕や地域社会の課題に取り組んでいます。すべての職業において倫理を大切に、親善と平和の確立に寄与することを目的に活動しています」そして、ロータリークラブで新しい出会いと奉仕の感動を分かち合いませんか。と、呼びかけています。皆さまの方が上手にロータリーについて語れると思います。一度、ご自身でどう伝えるか考えてみてください。

さて、私は旭川市で小さな美術画廊を営んでおります。画廊を開いて7、8年ほどたった頃、私は自分の専門的な知識や人との繋がりを生かしてアートを軸に街に貢献ができないかと考えていました。旭川は彫刻の街。市内のいたるところに彫刻が設置されています。しかし、野外に設置された彫刻は時を経て、周辺環境が変わるとその場所にそぐわない彫刻もでてきました。この問題解決に「旭川彫刻フェスタ」という事業を提案しました。

この計画に関心を持ってくれたのがロータリークラブの皆さんです。旭川市内の複数のロータリークラブで卓話をさせていただきました。その中のひとつ旭川西 RC に 2005 年に初の女性会員として入会させていただきました。その事業は今年 20 年を迎えています。

また国際奉仕事業に関わったことも、私のロータリー観に大きな変化をもたらしました。2015 年から 4 年間、ロータリー財団の VTT 委員長を務めました。経済や環境の分野でタイやマレーシアからの専門家チームの人材育成に関わりましたが、VTT は研修生の育成だけでなく、研修生の向こう側にいる多くの人たちへの人道支援であることが分かりました。各国から 5 人ずつ受け入れをしましたが、タイの研修生が帰国後に 2 名、またマレーシアの研修生も 2 名が地元のロータリークラブに加盟し、それぞれの地域でロータリアンとして活躍してくれています。これほど嬉しいことはありません。ロータリーには「ロータリーの不思議な力」「マジック オブ ロータリー」があると云います。それは知らないうちに形成される世界中の人との人間関係と深い絆です。皆さまもストーリー・テラーとして、ご自身のストーリーを語ってロータリーの魅力を広げていただければ幸いです。マイロータリーにそのリソースがありますので、ぜひ活用してみてください。

さて、ジョーンズ RI 会長は年度のテーマを「イマジン・ロータリー」と発表されました。スピーチでは、「世界にもたらす変化を想像して大きな夢を描き、その実現のためにロータリーの力とつながりをいかすよう」呼びかけました。そして DEI「多様性・公平さ・インクルージョン」を優先項目とすることを求めました。

多様性はロータリーの長年にわたる中核的価値観のひとつであり、最大の強みでもあります。そしてインクルージョンこそが会員増強の鍵になるといいます。その上で「ロータリーでの参加型の奉仕、人間的成長、リーダーシップ開発、生涯にわたる友情こそが目的意識と熱意を生み出す」といい、さらに、「会員がロータリーに何を期待しているのか」を訊ねたうえで、やりがいのある責任を会員に与えることが重要だと説きました。

加えて RI 理事会の目標、2023 年までにロータリーの会員基盤の 30%を女性にするという目標の達成についても、110 か国以上で既にこの目標は達成されていますが、日本では 7%です。2500 地区は 5%にも達していません。ローターアクトではすでに会員全体の 52%が女性であることを指摘されました。私は本年度内に 10%を目指したいと思います。

「私たちには皆、夢があります。しかし、そのために行動するかどうかを決めるのは私たちです。ロータリーのような団体がポリオ根絶や平和の実現といった大きな夢を抱くなら、それを実現させる責任は自分たちにあります」と締めくくりました。

RI 会長は、私たちが共にロータリーを「イマジン（想像）」するにあたり最も重要なタスクは、すべてのロータリー会員が歓迎されている、大切にされていると感じられる経験を提供すること。会員の多くがロータリーとの強いつながりを実感でき、ロータリーでより豊かな経験をもつことが重要と説いています。

ロータリーの調査によると、2020年の1年間、ロータリーへの入会者は121,000人、退会者は137,000人です。その内、1年以内に退会した人は13,000人にのぼります。また、退会者の23%がクラブ環境を理由にあげています。ロータリーの成長に会員拡大はかかせませんが、会員維持も重要です。そのために、RI 会長は「心地よさ」と「会員への配慮」を優先項目として、クラブ内で DEI について対話を始めて欲しいと呼び掛けています。今年度は DEI 委員会を創設しました。1年かけて DEI について学びたいと思います。詳しくは DEI 委員会にご相談ください。

さて、地区スローガンは「ともに紡ごう！ ロータリーの未来へ」といたしました。その実現に向けて、地区活動方針を「大きな夢を紡ぐために」10項目を挙げさせていただきました。

ロータリーの一番大切な財産は会員です。そして目的達成には会員の団結力が不可欠です。ロータリーを成長させるためには、奉仕とプロジェクトのインパクトを高め、地域社会におけるロータリーの認知度と理解度を高めることです。そして何より重要になるのが会員増強と会員の維持です。会員基盤を成長させることで私たちはさらに多くのことを達成できるようになります。

変えていきましょう。この DEI を取り入れて、女性や若い人をクラブに迎え入れ、クラブを活性化しましょう。会員が増えることで会員基盤を強化し会員の参加を促してください。この時にシニア会員への配慮もかせませません。シニア会員と若い会員の交流が図られているクラブは活性化が上手くいっているクラブです。

また入会希望者の話を聞いて、もし既存クラブでの参加が難しい場合は、その人にあった条件で参加できる新クラブを考えてみてください。地区では革新的なクラブ、活動方針に基づくクラブなど2つ以上の新クラブ創設を目標にしています。

今、さまざまな形態のクラブが誕生しています。衛星クラブ、パスポートクラブ活動方針に基づくクラブなど、クラブの種類、形式、モデルがあります。ひとつモデルとして、6月に地区で初の衛星クラブが誕生しました。釧路北ロータリークラブの衛星クラブです。会員は20代から30代の32名で、起業したばかりの若手起業家やローターアクトの卒業生10名の女性会員が含まれています。この数はサポートしているロータリークラブの会員数に加算されます。

現在、釧路北 RC の会員数は110名を数えるまでに成長しています。因みに衛星クラブは8名で設立できます。詳しくはマイロータリーで検索していただくか、地区事務所にお訊ねください。

インクルージョン溢れるクラブを作る上で重要なことは、違うバックグラウンドを持った人たちが良い仲間になれるかどうかです。そのために必要なのは他者を思う気持ち、他者への思いやりと変化を受け入れる柔軟な心を持つことではないでしょうか。ロータリーのビジョン声明「世界を変える行動人」の実現にむけて、私たち

には行動計画があります。より大きなインパクトをもたらす。参加者基盤を広げる。参加者の積極的な参加を促す。そして適応力を高めることす。

クラブの活性化のためには、家族を行事に誘う。ローターアクトに活動に参加してもらい、クラブのウェブサイト、ソーシャルメディアを更新する。地域のあらゆる種類のリーダーと繋がりを築く。どのような人がロータリーに相応しいか、新しい人にも声をかけ、活動やイベントに参加してもらい。自らがストーリー・テラーになってロータリーの素晴らしさを伝える。シニア会員と若い会員のコミュニケーションを図るなどです。また地元メディアに働きかけメディア関係者と一緒になってプロジェクトを伝えることも重要です。今年はロータリー奉仕ディとポリオ撲滅キャンペーンを世界と同時に開催します。

以上、クラブの実情、個性、特徴を生かしてクラブ運営を行っていただくことでクラブ活性化へと導いていただければと思います。

「イマジン・ロータリー」は夢のあるテーマです。夢を大いに膨らませていただき、その夢の実現のために行動していただくことを期待しています。

「今ほど大切な時間はない」時間は味方でも敵でもあり得る。それを、どうするかはあなた自身、あなたの目標、そして与えられたすべての時間を生かすことへのあなたの決意次第だ」とジグ・ジグラーが言っています。

イマジン。想像してみてください。成長し強固になった旭川モーニングロータリークラブを、来年の6月30日に、2500地区とともに旭川モーニングロータリークラブも素晴らしい一年であったと、会員が皆、思っていることを、想像してみてください。本日は貴重な時間をいただきありがとうございました。RI 会長のメッセージと地区目標をお伝えさせていただきました。第3分区藤岡ガバナー補佐のもと、そして大久保会長のリーダーシップのもと、2500地区で最も輝くクラブとしてご活躍されることを祈念し、本日の講話とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

バナー交換



Asahikawa MRC

旭川モーニング RC 出席報告

*本日の出席 第 1335 回 例会
9 月 22 日
総員 21 名
出席 20 名
出席率 95.24 %

*修正出席 第 1332 回 例会
8 月 25 日
総員 21 名
出席 20 名
出席率 95.24 %

*ゲスト RI 第 2500 地区 久木佐知子 ガバナー
" 藤岡末生 第 3 分区ガバナー補佐
" 佐藤知泰 旭川西 RC 会長
" 松野和彦 地区副幹事

*ビジター ございません

*メイクアップ ございません

*9 月 22 日分
ニコニコ BOX 16 件 44,000 円
🌸 ありがとうございます

担当 宮永会員



国際ロータリー第2500地区 久木佐知子ガバナー公式訪問 クラブ協議会

2022年 9月22日(木) 9:30~10:30

アートホテル旭川 2F イースト

時間	スケジュール	内容
1	開会前	ガバナー・地区役員お出迎え
2	9:30 開会宣言	竹村 陽一 幹事
3	地区役員紹介	大久保 昌宣 会長 国際ロータリー第2500地区 ガバナー 久木 佐知子 様 (ひさき さちこ) 国際ロータリー第2500地区 第3分区ガバナー補佐 藤岡 末生 様 (ふじおか まつお) 国際ロータリー第2500地区 旭川西RC 会長 佐藤 友泰 様 (さとう ともしろ) 国際ロータリー第2500地区 地区副幹事 松野 和彦 様 (まつの かずひこ)
4	会長挨拶	大久保 昌宣 会長
5	9:35 活動計画発表	大久保 昌宣 会長 ☆クラブ管理運営委員会 委員長 坂本 信一 ・例会運営委員長 高見 一典 ・親睦委員長 石川 千賀男 ☆会員組織委員会 委員長 朝倉 直博 ・会員増強委員長 木村 和哉 ・会員研修委員長 河崎 高麗男 ☆広報IT委員会 委員長 谷地元 憲次 (代理:宮永 憲一) ☆ロータリー財団・米山推進委員会 委員長 伊藤 吉洋 (代理:飯塚 達夫) ・ロータリー財団委員長 井上 雄樹 ・米山記念奨学会委員長 飯塚 達夫 ☆奉仕プロジェクト 委員長 武田 昭宏 ・職業奉仕委員長 河崎 高麗男 ・社会奉仕委員長 飯塚 達夫 ・国際奉仕委員長 竹澤 元男 ・青少年奉仕委員長 桑原 義彦
6	9:55 質疑応答	大久保 昌宣 会長
7	ガバナー総評	久木 佐知子 ガバナー
8	ガバナー補佐講評	藤岡 末生 第3分区ガバナー補佐
9	会長謝辞	大久保 昌宣 会長
10	10:20 閉会の挨拶	竹村 陽一 幹事
		【記念撮影】 ガバナー・地区役員と共に当会場にて 《退場》

